

人の役に立つ仕事がしたいと思い、この仕事に就きました。現在私は葬儀会場でお通夜や葬儀の準備、ご安置されている葬家様の対応と、館内見学に訪れたお客様の案内、綿衣装をさせていただいております。

綿衣装とは、白い綿を使って男性は袴姿に、女性は白無垢姿にさせて頂いておりますが、その際、出来上がった姿を見たご遺族様から「綺麗にしてくれてありがとう」「いい仕事をしてますね」などと言って頂いたりします。そういう時はとても嬉しく働きたいと感じます。

私はどうしたらご遺族様が安心し、心が穏やかになれるかを考えてきました。しかし、突然亡くなられる方もあって、深い悲しみのなかにご遺族様には、どんな言葉かけ、寄り添い方をしたら良いか今でも戸惑います。そういうマニュアルがないのです。お悔やみに来られる方が多い葬儀もありますが、逆にほとんど会葬者が来られない方もおられます。そんな時は、ご遺族様に対しての気遣いをして差し上げるようにしています。

いつも心がけていることは、意識してないとしても難しいのですが、お客様と同じ表情にすること。それはお客様と同じ気持ちになることと、安心感を持って頂けるからです。もうひとつは、もし自分の家族だったらと思うようにすることで、一言一言の言葉遣いに気を付けるようにしています。それはお客様から学んだことです。

ご遺族様の心に寄り添えるよう日々勉強だと思っておりますが、悲しみの中にご遺族様の気持ち、少しでも和らぐ空間作りをし、いつか思い出して頂けるような対応をしていくこと。それが私の目標です。

自分の身近な人に思いを重ねるように  
いつか思い出して頂けるような対応を

工藤 めぐみ



## 「青森を元気に!」

「青森を元気に!」が私たちの合言葉です。

「死」はとても悲しいことです。

しかし、その「死」に向き合うことで

「明日からお父さんのためにもっと頑張るからね!」

「お母さん本当に産んでくれてありがとう!」

と新たな一步を踏み出せるキッカケになることもあります。

「死」と向き合うためのサポートが出来るよう、

お客様に寄り添う葬儀社でありたい、

それが私たちリンクモアの思いです。

そして、大切な時を過ごされた後に「明日から頑張ろう!」

と思っただけのサポートを

させて頂きたいと考えております。

「青森を元気に!」それが私たちの思いです。

Mesumi Kudo

いつか  
思い出して頂けるような対応を

COMPANY ~会社情報~

株式会社 リンクモア



会社概要

社名：株式会社リンクモア

住所：青森市中央1-27-10

代表者：代表取締役社長 船橋 素幸

リンクモア(旧:青森冠婚葬祭互助会)は、昭和42年(1967年)に青森市に設立以来「心の絆をだいに」を理念に掲げ、運営を行ってきました。

私たちは冠婚葬祭という人生の節目となる儀礼の中で、この世の中は一人で生きているのではなく、様々な方と繋がり、そして、助け合っている、「冠婚葬祭は人間関係に築き(気づき)、確認する接着剤」ということを伝えていければと考えております。

これからも「心の絆をだいに」という経営理念のもと、〈地元のための、地元による、地元の互助会〉として、青森市に、貢献いたします。

これまでも、これからも・・・  
地域の皆様と心の絆をだいに。  
リンクモア!



ゲストハウスのような空間で大切な時をゆっくりと

家族葬邸宅カシタではゲストハウス(迎賓館)のような空間で大切な時をお過ごしいただきたいという思いで建設いたしました。ご家族が集まり、ゆっくりと思い出を思い起こしながら過ごす。カシタでは、そんな空間と時間を提供してまいります。



一人ひとりの人生という物語。決して同じストーリーはありません。だからこそ、平安閣では、一人一人に合わせた「世界に一つだけのお別れの刻(とき)」を手作りでお手伝いさせていただきます。どのようなご要望でも構いません。私たちに一度、想いをお聞かせください。あなたらしいお別れの刻をご提案させていただきます。